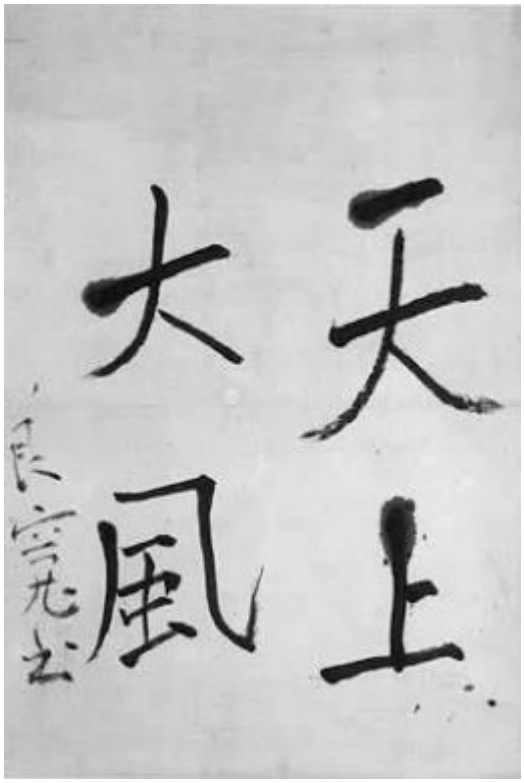
「良寛の書に観る童心」

～こころの余裕を求めて②～



先日、京都の細見美術館に行ってきました。
「良寛さん～その人と禅～」という特別展が開催されていたからです。
良寛（りょうかん）さんは江戸時代の禅僧で、その思想は、名誉や財産を求めず、自然や人々と調和して生きた「無欲・清貧」と「深い慈愛」に根ざしています。

こんな逸話があります。

ある日、こどもたちが外でタコ（凧）揚げをして遊んでいました。しかし、風が弱くてなかなかタコが高く揚がりません。困ったこどもたちは、近くにいた良寛のところへ走っていき、「良寛さん、タコがよく揚がるように、紙に文字を書いてよ！」とせがみました。
そこで良寛が筆をとり、大きくのびのびと書き上げたのが「天上大風」の四文字です。
良寛はこどもたちに次のように語りました。
「空の上（天上）では、私たちがいる地上の穏やかさとは違って、激しい大風が吹き荒れているんだよ」と。

自然の壮大さや人生の真理を伝えたかったに違いありません。

こどもたちはその文字をタコに貼り、大喜びで空高く揚げました。良寛が書く文字は、**上手な字を書こうという気負いが一切なく、まるでこどもの文字のように無心で温かい**ため、この「天上大風」のタコも大空を気持ちよさそうに舞い上がったといいます。
大人とこどもの垣根を失くし、その瞬間にどこまでも夢中になる「童心」を持っていたことが伝わります。

良寛は書家や歌人としても名高いですが、**「巧みに見せよう」「上手に書いて評価されよう」**という欲を完全に手放していました。**「専門家の書いたような、枠にはまった上手な書や詩は好まない」**と述べ、自分の感情やぬくもりがそのまま出た素朴な書を残しました。ルールや格好にとらわれず、こどものように純粋で無垢な心（童心）で生きることの中に、仏道の真髄があると考えたのです。

私たちは、大人になる過程で、何ものにも捕らわれない澄み切った「童心」を忘れていきます。「童心」が美しいもの綺麗なものといっているわけではありません。良いも悪いも「ありのまま」を受け取るこころとでもいうのでしょうか。
私たち大人の敵になるものは、**自分の拘りと執着です。人からどう見られているか、自分の捨てられないやり方や考え、冷静さを欠いた不安と憤り、嫉妬やねたみ、そして限りない欲望**。なんとも人間はやっかいな存在です。良寛さんの境地になかなか至りませんが、深まる秋にこころの余裕を求めて、山や海の匂いを嗅ぎに行く、天上が高く空間の広い美術館に行く、筆で書や絵を描いてみる、読書に耽る。そんな余裕が欲しいものです。

2026年11月1日
園長　中田一夫

11月の行事予定

３日（火）　文化の日　休園
７日（土）　11:00～14:00　尼崎教会にて「秋祭り＆バザー」
９日（月）　総合防災訓練　※消防車が来ます。
１２日（木）　幼児おべんとう日（お茶・カトラリー）
５歳児「市政 110 周年記念式典」に参加
１９日（木）　焼き芋パーティー
２０日（金）　収穫感謝礼拝
※果物や野菜など秋の恵みに感謝する礼拝を守ります。
２３日（月）　勤労感謝の日
２４日（火）　誕生会
２７日（金）　待降節（アドベント）第１週目礼拝
保育料・主食代・副食代等　口座振替日です。
２８日（土）　12:00～14:00
尼崎教会こども食堂「マンナ」



※保育参加（11 月で終了します）を希望される保護者の方は、早めに担任にご相談ください。お家の方と一緒に過ごすことを楽しみにしていますよ。

音楽リズムあそび（3・4・5 歳児）

５日・26 日（木）

コスモ運動あそび（3・4・5 歳児）

４日・18 日（水）

運動しやすい服装・運動靴で登園しましょう。
浦松リーダーと元気に活動しましょう。

～11月 27 日（金）口座振替のお知らせ～

保育料（乳児）、延長・預り保育代、主食代（幼児/1,100 円）、副食代（幼児/4,950 円）、手数料（123 円）、保育参加給食代（300 円）、**親子遠足代（2・3 歳児/2,500 円）、おいもほり参加費（4・5 歳児/1,000 円）**を徴収いたします。

＜１２月、１月の予告＞
●１２日（土）10:00～11:30　クリスマス会（尼崎教会にて）
※幼児対象の行事です。
※幼児の保護者２名までの参加とします。
※イエスさまの誕生をお祝いする会としての礼拝・オラトリオ・お楽しみ会
●12 月２９日（火）～１月３日（日）　冬休み
●１月４日（月）　全園児お弁当日　（お茶・カトラリー）

11がつうまれのおともだち

きくがわ　のあさん　６さい
はせがわ　あずきさん　６さい
あさやま　ひまりさん　５さい
レ　コイ　グェンさん　５さい
ヴー　アンミさん　４さい
ゴーチャン アンニエンさん３さい

おたんじょうびおめでとう！

「読書の秋」というわけではないですが…保育園の絵本貸し出しコーナーの絵本を積極的に借りてくださる家庭が多く嬉しく思っています。日々保育の中でも絵本を読むことを大切にしています。
季節にあった絵本やこども達の興味を引きそうな絵本、また園の行事に合わせて準備しているのですが、乳児さんも幼児さんも興味を持って見たり聞いたりしているように感じています。これからも「この絵本が見たい、読んで欲しい」という気持ちを大切にして過ごしていきたいと思います。園の貸し出し絵本は、１冊ずつ借りて「貸し出しノート」に名前、題名、返却日を記入して、返却頂いたら次の絵本が借りられます。どんどん借りて親子での「絵本タイム」のひとときをお楽しみください。

尼崎教会にて「秋祭り＆バザー」を開催します　　11 月７日（土）11:00～14:00

先日の幼児うんどうあそびには、たくさんの応援、また各種目のご参加、ありがとうございました。こどもたちの笑顔がとても印象的で、良いひと時となったのではないかと思います。これまで頑張ってきた思い、嬉しい気持ち、悔しい気持ち、一人一人が大きく成長したと思います。その過程に携われたことに感謝いたします。さて、今年も尼崎教会において「秋祭り＆バザー」を保育園と協働で行います。フリーマーケット・食べ物店・こどもたちの遊びコーナー・製作コーナーなどがあり、「小さなこどもから大きな人も共に楽しめる」をコンセプトに開催します。園児家族のみならず、地域に開かれた色々な人との出会いや交わりを楽しめる機会になるように準備しております。５ 歳児の親子には遊びのコーナーのお店番を交代でお手伝いいただいたり、土曜日開催ということで保護者の皆様にはご理解・ご協力をいただくことになりますが、どうぞ尼崎教会へと足を運んでいただき、「秋祭り＆バザー」を一緒に楽しんでいただきたいと思います。

副園長　鈴木有紀